

以上の如き諸點に論議を残してゐる。而して大体次の如き説となつて現はれてゐる。一全農は改良主義組合であるから全体として革命化する事は出来ない。故に内部の左翼を連れ、反對派を組織し、独自の綱領を以て直接に大衆の利益を指導して戦ふことが必要であり、全農の大會中央委員會等の場面で戦かひ全農の本部機關の爭奪を企圖することは余り重大でない。二は、全農は革命的傳統を有してゐる。現總本部は本當に全農内の大衆によつて民主的に選ばれたものでないからそれは根のない浮いたものである。全國會議は全農の傳統を正當に繼承したものであつて、全農組合員全体のものである。取て左翼派だけのものではない。全國會議で全組合員の意志の反映される稱成の全國大農の開催を要求し、その大農に依つて正當なる民主的な總本部がこの要求を容れないならば全國會議で全農大會を召集して新たな總本部を作る。三全農は全体として革命化し得る組織である。左翼はその中で多数に依つて支持されて

以上を以て直接に大衆の利益を指導して戦ふことが必要であり、全農の大會中央委員會等の場面で戦かひ全農の本部機關の爭奪を企圖することは余り重大でない。二は、全農は革命的傳統を有してゐる。現總本部は本當に全農内の大衆によつて民主的に選ばれたものでないからそれは根のない浮いたものである。全國會議は全農の傳統を正當に繼承したものであつて、全農組合員全体のものである。取て左翼派だけのものではない。全國會議で全組合員の意志の反映される稱成の全國大農の開催を要求し、その大農に依つて正當なる民主的な總本部がこの要求を容れないならば全國會議で全農大會を召集して新たな總本部を作る。三全農は全体として革命化し得る組織である。左翼はその中で多数に依つて支持されて